



元気“^{い-}eまち”村上市 の実現に向けて

平成27年度のまちづくりがスタート

平成27年度の一般会計当初予算は316億6,000万円で、前年度と比較しマイナス0.3%の予算額となりました。

この規模は、平成26年度に15億円を超える新ごみ処理場建設事業が終了した中、前年度と同規模の予算を確保した積極的な予算となっています。

大きな要因としては、保内学童保育所の建設や子ども医療費の拡充などの子育て支援を中心とした福祉予算の充実に重点をおいたこと。2点目として日沿道朝日温海道路のアクセス道の詳細設計や、桃川牧目線道路改良工事など、土木予算の充実を図ったこと。3点目として小中学校5校の耐震化工事などの教育費に重点をおいたことによるものです。

本号では、平成27年度予算の主な事業とその予算を、第1次村上市総合計画の基本目標ごとにお知らせします。

※施政方針と予算の詳細については市ホームページでご覧になれます

支え合い安心して暮らせる **思いやりのまちづくり**



■子どもの医療費助成 1億4,594万円

9月から子どもの医療費助成の対象年齢をこれまでの「中学卒業時まで」から「18歳に達する年度の3月末まで」に拡大し、子育てにかかる経済的負担の軽減を図ります。



■地域型保育事業運営経費【新規】

6,971万円

待機児童の解消および保育機能を確保し、地域の子ども・子育て支援を総合的に推進します。

ほかにもこんなことをします

- 予防業務経費 1億5,992万円
- 人間ドック助成事業【新規】 1,000万円
(国民健康保険特別会計)
- 地域福祉計画策定経費【新規】 74万円
- 子育て世帯臨時特例給付金【新規】 2,190万円
- 高齢者生活支援経費 1,905万円
- 障害者自立支援経費 9億9,880万円
- 生活困窮者自立支援事業【新規】 1,765万円



■学童保育所の整備【新規】

1億8,681万円

保内学童保育所を建設、神林学童保育所を改修し、快適で安全・安心な保育環境を確保します。



■歯科保健事業経費 946万円

新たに歯科衛生士を配置するほか、3歳6か月児の歯科検診を実施するなど、きめ細かな歯科保健事業を実施します。



■自殺予防対策事業経費【新規】 202万円

自殺予防行動計画に基づき、自殺予防対策を総合的に推進します。

自然と景観を守る 環境に優しいまちづくり



■公共下水道建設事業 11億2,220万円

(下水道事業特別会計)

管渠布設工事を引き続き実施し、処理区域を拡大して、未整備区域の解消に努めます。

ほかにもこんなことをします

- 木質バイオマスストーブ設置補助 300万円
- ごみ処理場運營業務 2億5,444万円
- 上水道村上・荒川地区拡張事業 3億5,870万円
(上水道事業会計)



■岩船沖洋上風力発電推進事業【新規】 349万円

岩船沖洋上風力発電推進委員会において、国内初のモデルケースとなる大規模な再生可能エネルギーの導入実現を目指します。



■太陽光発電システム設置補助 2,100万円

住宅用太陽光発電システム設置費の補助を継続します。

活気に満ちた輝く にぎわいのまちづくり



■有害鳥獣対策経費 876万円

電気柵設置事業を拡充し、農作物の被害防止を図ります。また、狩猟者登録更新に要する経費の一部を助成し、担い手不足の解消を図ります。

ほかにもこんなことをします

- 松くい虫防除対策事業費 1,503万円
- 村上ブランド育成拡大支援事業【新規】 350万円
- 桑川・脇川漁港機能保全計画策定 2,900万円
- 中小企業金融制度経費 8億1,733万円
- 居線網漁の運営および後継者育成事業【新規】 181万円



■ふるさと納税寄附者記念品【新規】

250万円

9月からふるさと納税寄附者に特産品を贈呈し、宣伝および販売促進を図ります。

※写真はイメージ

安全で快適な 住みよいまちづくり



■日本海沿岸東北自動車道整備推進事業

【新規】 1,289万円

朝日まほろばICランプから道の駅朝日を結ぶアクセス道路を整備するための道路詳細設計を行います。朝日温海道路IC周辺の土地利用基本構想を策定します。



■消防緊急無線デジタル化工事

4億3,880万円

消防緊急無線の施設整備をし、伝送速度の高速化、通信の秘匿性を高めます。

ほかにもこんなことをします

- 道路対策事業経費 2億3,145万円
- 排水路新設改良経費 8,670万円
- 山北地区告知システムの更新 1,538万円
- 歴史的風致維持向上計画関連業務【新規】 880万円
- 生活交通確保対策事業経費 2億524万円

豊かな心と文化を育む ふれあいのまちづくり



■校舎耐震補強・大規模改造工事

6億988万円

神納小学校、平林中学校などの耐震補強工事を実施します。



■無形民俗文化財調査 500万円

村上まつりの保存・伝承を進めるため、民俗的価値を調査し、報告書を作成します。

ほかにもこんなことをします

- 学力向上・学習支援経費 8,198万円
- 人権教育推進事業経費【新規】 127万円
- 市内遺跡埋蔵文化財発掘調査事業経費 6,522万円
- スポーツ団体育成経費 5,403万円

簡素で 効率の良い 行政運営



■行政評価制度の構築【新規】

1,250万円

市民目線による外部評価を含めた行政評価制度を構築します。

ほかにもこんなことをします

- 行政手続整備支援業務【新規】 75万円
- 個人番号カード交付事務【新規】 2,260万円



■定住自立圏共生ビジョンの策定【新規】

228万円

関川村および粟島浦村と協力・連携し、圏域における生活機能の確保や定住の促進、活性化に向けたビジョンを策定します。

市民と行政の 協働による 行政運営



■地域おこし推進事業経費 754万円

高齢化や人口減少が著しい地域に、地域おこし協力隊を配置し、地域の活性化を図ります。

ほかにもこんなことをします

- 婚活支援事業交付金 250万円
- 「週末百姓やってみ隊」経費 280万円
- 集会施設整備事業経費 985万円



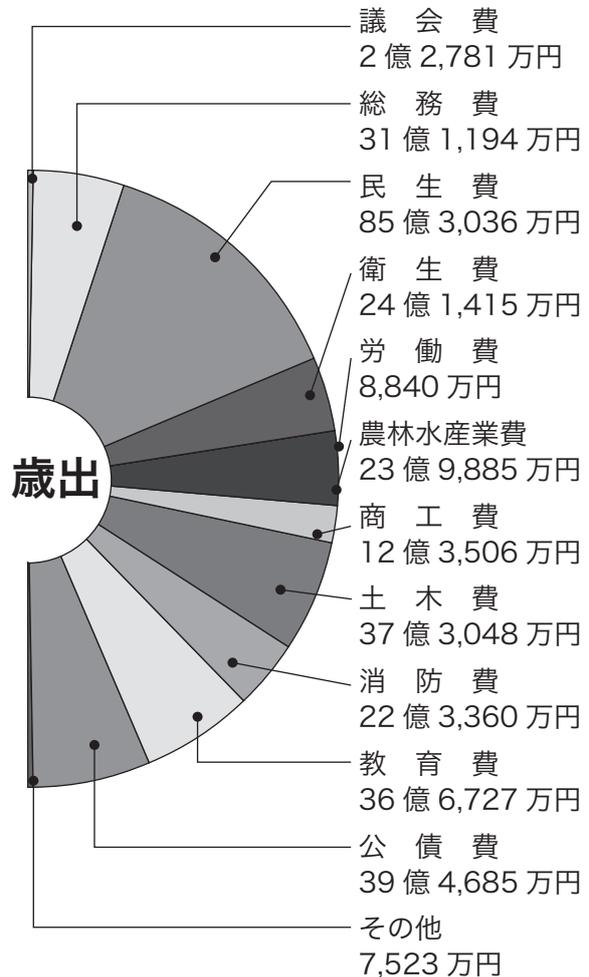
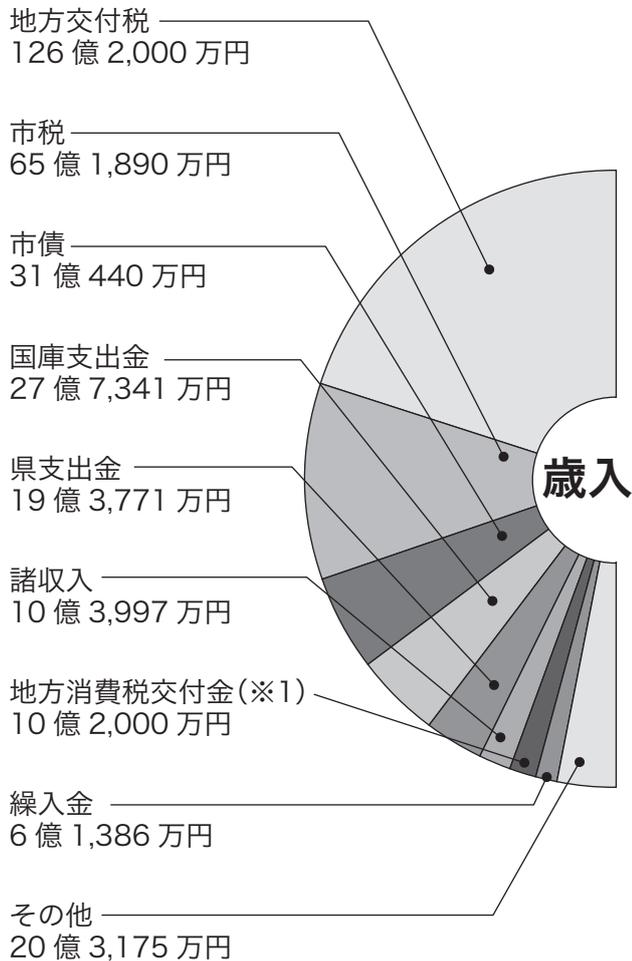
■協働のまちづくり推進事業経費

6,623万円

各地域まちづくりの組織が主体となり、地域の資源を活用し、特色ある元気づくりを進めます。

一般会計 316億6,000万円

(前年当初比0.3%減)



市の財政状況は・・・

平成25年度決算では、財政の健全化判断比率4指標のうち、実質公債費比率は16.6%、将来負担比率は137.6%となっています。実質赤字比率および連結実質赤字比率については該当がなく、4つの指標の早期健全化基準はクリアしています。

しかしながら、本市の財政力を示す財政力指数は0.377(平成26年度)で、前年度より下がり、地方交付税などの依存財源に頼らざるを得ない部分がより大きくなっています。

こうした厳しい財政事情の中ではありますが、総合計画の後期実施計画(平成25～28年度)にあわせ、地域の魅力を活かし、市民協働による活力あるまちづくりの実現に向けた予算編成を行いました。

【特別会計】233億8,206万円(前年当初比5.3%増)

会計名	当初予算額	前年当初比
土地取得	6万円	(-)
情報通信事業	4億4,900万円	(▲1.3%)
葡萄スキー場	6,800万円	(▲23.3%)
国民健康保険	79億9,100万円	(7.0%)
後期高齢者医療	6億4,200万円	(▲0.2%)
介護保険	71億8,900万円	(▲2.2%)
下水道事業	49億8,600万円	(11.4%)
集落排水事業	11億3,000万円	(6.0%)
簡易水道事業	9億2,700万円	(39.3%)

【上水道事業会計】

区分	収入	支出
収益的	11億3,027万円	10億5,403万円
資本的	3億7,882万円	11億813万円

※1…消費税率引き上げによる地方消費税交付金の増額分は、社会保障施策に要する経費に充てるものとされており、社会福祉、社会保険および保健衛生事業の経費に充当します